



RLI 通信

Vol.13

ロータリー・リーダーシップ研究会
RLI 日本支部第 2790 地区

2020 年 9 月号

第 2790 地区

RLI パートⅢ開催

9 月 7 日（月）千葉市民会館にて第 2790 地区支部 RLI パートⅢが開催された。地区内より 59 名が出席した。（内 パート参加者 34 名 実行委員 25 名）



国際ロータリー第 2790 地区

2019-20 年度ガバナー 諸岡 靖彦（成田 RC）

開講式挨拶（挨拶抜粋）

皆さん。おはようございます。大変暑いなかでございますが、現在、九州に台風が接近しており、丁度 1 年前、思い出しているところでございます。今日は、鋸南 RC より三橋ガバナー補佐もお越しでございます。ちょうど 1 年前、9 月 9 日でしたけれども、房総半島台風というネーミングがついたようです。それよりも大きな台風、9 号・10 号と、九州を襲おうと、あるいは、接近してきているということですが、本当に当節は、コロナしかり、台風しかり、その他見ることも聞くことも、体験することすべてが、我々の物差しが外れるという、大変規格外の大きな出来事が我々を揺さぶっています。皆様方の最近の日常は、いかがでございますでしょうか。また、ロータリーの活動、皆様方のビジネス、また、地域社会の方も、いまは、新しい日常を求めているということで、大変険しい状況が続いているわけでございます。ロータリーもまさに、現実が大きく揺さぶられていると、皆さま方も、御実感なさっていることかと思えます。その様な中で、どうやって今の現実を我々が理解をして、そして、ロータリーの活動もどう

やったら、ロータリーの活動が本来あるべき姿になっていくんだろうかということを、考えていかなければいけない時期に、ちょうど遭遇しているのではないかなと、そんなことを考えております。今日は RLI、パート 3 ということで、本来でしたら、6 月で終了しましたが、私のガバナー年度に行われるはずものでございましたが、今日にずれ込んだと、いうことで、漆原ガバナーは、今日は、公式訪問でお出かけでありますので、代わりに、馳せ参じた次第でございます。今、コロナの現実を話させていただきましたけれども、やはり我々は、自分たちの日常の活動を、コロナの以前であれば、これはそれぞれが計画をして、そして、その計画を実行して、その結果をいかにして、次の行動に反映させるかという、いわゆる、「プラン ドゥ チェック アクション」という、そういうことで、やってまいりましたけれども、なかなかプランにしてもないのが、今の現実であると思います。でもしかし、コロナという現実、いずれは収まる。ただし、収まった後が、今までの前に戻るかという、決してそうではないだろうと。というところまでは、我々も認識をしはじめてきているわけではありますが、そのなかであって、やはり、我々の日常ですね、我々の普段の生き方、そして我々のビジネスや仕事の在り方、そして社会との関わりですね。そういうことについて、どうしたら、よいのんだろうかということを、考えていくのが、今の時期であろうと、そんな風に思うわけであります。従いまして、この RLI の学習といいますか、ラーニングは、現実の日常を意識するということもあるんですが、今の段階では、どちらかというと、「日常がこうだ」と、それにどういう風に対応していこうかという事もさることながら、むしろ、ロータリアンとしての我々が、どうあるべきか。そして、また、ロータリークラブが、どうしていくべきか。あるいは、その、ロータリーに基づく、ロータリー運動の、世界的な RI が指導する、RI の活動が、実際、どうやったらよいのだろう。ということ

すね。現実の社会を、見ますと、国際ロータリーの一
番の足元であります、アメリカの社会も大変な、いま
ちょうど、大統領選挙もございますので、トランプ大
統領の共和党と、それを取り返すべく、民主党のほう
が、国を二分して、論争を展開しているわけであります。
それでの世界観、それぞれの価値観も大きく隔たっ
ております。また、アメリカの社会もポール・ハリスが
育ったところと比べますと、大変社会的な階層にも大き
な、移民というような、そういう人々が、アメリカの
中に入り込んできておりますし、そういった現実を考
えますと、違った社会になっております。そのなかで、
アメリカ社会、どういう風にすべきかということが、
大きな議論、アメリカの場合も本来であれば、国際社
会がどうあるべきかということ、考えてもらわなけれ
ばいけないのですが、当面やはり、アメリカが、ど
うなっていくかということが、今回の論争の一番の材
料になるんだろうと思います。そんななかで、皆様方、
今日の機会、ロータリーにお入りになられて、まだ年
数の少ないかたおられますし、大変なベテランのかた
もおられますけれども、その皆様方のご経験と、そし
てまた、情報をお持ちになっている範囲で、十分にい
ろんなことを考えて頂く契機を与えてくれるのは、こ
の RLI である。という風に私は、確信をしております。
それぞれ皆様方が、真剣に議論に参加されて、また一
方で、心許す仲間、ロータリアン同士が、共通のテー
マに対して、心おきなく、議論を展開する場、これは、
この場だけではなくて、クラブにお帰りになってから
も、これが必要な場だという風に、思っております。
そんな事で、今日は、クラブにお帰りになって、今日
の雰囲気、是非ともクラブのなかに、少しでも多く、
これを広げて頂いて、そしてロータリアン同士が、心
の絆、あるいは、お互いの思いの繋がり、そういった
ものを、じっくりと、育てていくための契機にして頂
きたい。そんな風に思っています。整いませんけども、
開講にあたりまして、私も RLI には、様々思い出があ
りますが、皆様方も、今日のセッションのなかで、い
ろんな方々との接触を通じて、ロータリーの思い出を、
思い出作りの一コマにさせていただけたらと、思います。
以上でご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。
(会場 拍手 拍手)



RLI 日本支部 第 2790 地区

地区代表委員 山田 修平 (木更津東 RC)

御挨拶 (挨拶挨拶)

皆さん。おはようございます。今日は RLI のパートⅢ
ということで、多くの方がパートⅠ・パートⅡを終え
られて、今日、卒業されるのではないかと思います。
今日は、最後のパートになるわけですが、どうぞ今日は、
大いに楽しんで頂きたいと思います。いままで、参加
されたセッションに、司会進行をやっておられます、
ディスカッションリーダー (以下 DL)、という方がお
られます。皆さんと同じように、パートⅠからパート
Ⅲまで受講されまして、その後、卒後コース、DL 養
成コース、というのを経て、皆さんのために、DL が
司会進行をやっているわけでありまして。今度、皆さん
が、卒業されますけれども、卒後コースと、DL 養成
コースというのがありますんで、是非とも、それに参
加して、今度は、皆さんの後に続く受講生の方のために、
DL を務めて頂きたいと思います。今日は、私のロー
タリーの旅という、パートⅢですけれども、私はいま
だに、ロータリーを大いに旅しております。皆さんも
どうぞ、ロータリーを楽しんで頂いてですね、ロータ
リーにおいて様々な事がありますけれども、今日、今
まで話し合ってきたこと、で、今日話し合うこと、こ
れを大いに役立てて頂きたいと思います。今日のパー
トⅢが、実りあるパートになりますように、お祈りし
まして、挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。
(会場 拍手 拍手)

パートⅢ 修了者

パートⅢ修了書授与 34 名 (敬称略)

【第1G】福井 順子 (市川)・牛丸 稔子 (市川)・長井 弘亘 (市川南)・石引 美貴 (市川南)・荒井 光江 (市川東)・宮崎 晋弥 (市川東)・黒田 和宏 (市川東)

【第3G】東 孝俊 (千葉)・松本 俊英 (千葉中央)・矢野 憲治 (千葉中央)【第4G】北根 公博 (千葉北)・青木 洋明 (千葉北)・長谷川 陽介 (千葉北)・高橋 伸知 (千葉北)【第6G】三橋 美子 (鋸南)・川名 正美 (鋸南)・佐久間 淳宏 (勝浦)・三上 直哉 (勝浦)・西崎 和治 (勝浦)・長谷川 治夫 (鴨川)・渡辺 淳一 (鴨川)【第10G】原 幸司 (富里)・鈴木 寛尚 (富里)・松永 達人 (富里)・萩原 康宏 (成田コスモポリタン)・小泉 英夫 (成田)【第11G】高田 新也 (柏)・板津 守 (柏)・村越 孝一 (我孫子)・上村 文明 (我孫子)・服部 広司 (我孫子)・森 三枝 (柏南)・浅野 肇 (柏西)【第12G】・杉 晟 (八千代)

パートⅠ・Ⅱ・Ⅲ 修了者

RLI バッチ授与式 23 名 (敬称略)

(パートⅠ・パートⅡ・パートⅢ修了者)

【第1G】福井 順子 (市川)・牛丸 稔子 (市川)・長井 弘亘 (市川南)・荒井 光江 (市川東)・宮崎 晋弥 (市川東)・黒田 和宏 (市川東)【第3G】東 孝俊 (千葉)・松本 俊英 (千葉中央)・矢野 憲治 (千葉中央)【第4G】北根 公博 (千葉北)・青木 洋明 (千葉北)・長谷川 陽介 (千葉北)・高橋 伸知 (千葉北)【第6G】西崎 和治 (勝浦)・長谷川 治夫 (鴨川)・渡辺 淳一 (鴨川)【第10G】原 幸司 (富里)・松永 達人 (富里)・小泉 英夫 (成田)【第11G】高田 新也 (柏)・板津 守 (柏)・上村 文明 (我孫子)【第12G】杉 晟 (八千代)

第2790地区RLI開催日程	2020-21 漆原ガバナー年度RLI開催日程 【参加登録費制度】		
・卒後コース	2020 年 9 月 16 日 (月)	13 時開講	千葉市民会館
・DL養成コース	2020 年 10 月 5 日 (月)	13 時開講	千葉市民会館
・第1回DLフラッシュアップ研究会	2020 年 11 月 15 日 (日)	13 時開講	千葉市民会館
・第2回DLフラッシュアップ研究会	2020 年 11 月 29 日 (日)	13 時開講	千葉市民会館
・第3回DLフラッシュアップ研究会	2020 年 12 月 20 日 (日)	13 時開講	千葉市民会館
・パート1	2021 年 2 月 6 日 (土)	10 時開講	千葉市民会館
・パートⅡ	2021 年 3 月 13 日 (土)	10 時開講	千葉市民会館
・パートⅢ	2021 年 4 月 3 日 (土)	10 時開講	千葉市民会館
・卒後コース	2021 年 5 月 8 日 (土)	13 時開講	千葉市民会館
・DL養成コース	2021 年 6 月 6 日 (日)	13 時開講	千葉市民会館

地区RLI参加状況 2020年9月7日現在

地区内参加者 383 名 パートⅠⅡⅢ修了者 245 名 DL養成コース修了者 113 名

RLI通信7月号 2020年12月2日発行

国際ロータリー第2790地区 RLI推進委員会

委員長 山下 清俊 (市川東) 委員 清田 浩義 (千葉) 齋藤 由紀 (柏南) 水嶋 陽子 (館山)

〒260-0042 千葉市中央区椿森3-1-1-302 TEL043-284-2790 FAX043-256-0008